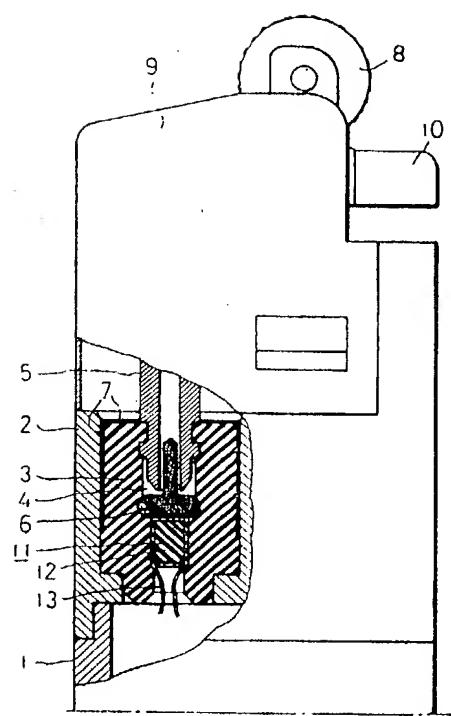
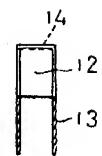


431 | 344

第 1 図



第 2 図



431/344

⑨ 日本国特許庁 (JP)

⑩ 特許出願公開

⑪ 公開特許公報 (A)

昭57-10025

⑫ Int. Cl.³
F 23 Q 2/16識別記号
101府内整理番号
6529-3K

⑬ 公開 昭和57年(1982)1月19日

発明の数 2
審査請求 有

(全 3 頁)

④ ガスライターにおけるガス量調整装置およびその形成方法

② 特願 昭55-80937

② 出願 昭55(1980)6月17日

② 発明者 北林誠一

上尾市大字小敷谷919-12

⑦ 出願人 株式会社丸一製作所
上尾市向山431-1⑦ 出願人 北林誠一
上尾市大字小敷谷919-12

⑦ 代理人 弁理士 佐々木清隆 外2名

明細書

1. 発明の名称

ガスライターにおけるガス量調整装置およびその形成方法

2. 特許請求の範囲

1. 燃料槽の天板に設けた孔内に、上端を火口とする燃料噴射管の基端を接着し、かつ適宜の燃料路開閉弁を取りつけたガスライターにおいて、上記孔内にゴム等の軟質弾性材料よりなる短円柱状の充填部材を、予めその上面から周面にわたる外面上に、一連の所定太さの芯糸を、それぞれ両端部が周面に沿つて下方に突出するように添附して装備したガスライターにおけるガス量調整装置。

2. 燃料槽の天板に設けた孔内に、上端を火口とする燃料噴射管の基端を接着し、かつ適宜の燃料路開閉弁を取りつけたガスライターの製造に当り、予め上記孔に嵌合すべき大きさのゴム等の軟質弾性材料よりなる短円柱状の充填部材に、その上面を横切つて所定太さの一連の芯糸を設置し、かつ芯糸の両端部を充填部材の周面対応位置

に添附して所定長さ垂下させたのち、この充填部材をそのまま天板下方から孔内に圧入し、芯糸両端を充填部材の下方に突出させてなるガスライターにおけるガス量調整装置の形成方法。

3. 発明の詳細な説明

この発明は、ガスライターにおけるその燃焼用ガス量を常時一定に保つガス量調整装置およびその形成方法に関するものである。

この発明のガス量調整装置を備えたガスライターの一例を第1図について説明すると、1は燃料槽であつて上面を天板2で封止され内部に液化ガスが充填されている。この天板2には一方に偏してゴム等の軟質弾性材料よりなる栓体3が接着剤4により埋入開閉され、その中心に設けた孔5に燃料噴射管6が下端に受座6を嵌合して埋入立消されている。7は接着剤で形成された被覆膜である。また天板2上には上端にヤスリ車8を有する着火筒が風防9に係合してバネにより常時上昇状態に立消され、この着火筒に突起した指掛け10を指先でヤスリ車8を回転するとともに圧下

することにより化火と同時に前記燃料噴射管を栓体3の弾性に抗して前方(図の左方)に傾斜させ、金属で作られた受座6の下斜周縁と透孔4内面との間に空隙を生じさせ、この空隙を通過して上昇噴射する燃料ガスに着火が行われるようになつてゐる。

この場合、燃料槽1内には液化ガスの上方に蒸発した気化ガスが充満しているから、そのままでは多量の気化ガスが一度に上昇噴射して不適当であるから、前記栓体3の透孔4内には下方に近くガス量調整装置11が形成されている。このガス量調整装置11は、透孔4内に嵌合した短円柱状の充填部材12にその周面から上面にわたりて1枚の芯糸13を巻接してなるものであつて、第2回図に示すように予め、栓体と同じく弾性材料で別個に作られた短円柱状の充填部材12に、所要太さをわち所定の規格番号の木綿糸からなる芯糸13を、上面直径位置から両端が周面から剥下するよう載架したのち、これをそのまま栓体3の下方から透孔4内に圧入することにより容易に形

成することができる。なお、この場合、充填部材12に予め芯糸13保持用の凹条14を設けておくと便利である。また充填部材12の材料は透孔4内が弾性であれば硬質材でよいわけであるが、芯糸13を充分くい込ますために弾性体が好ましい。

こうして圧入された充填部材12は、透孔4下部を開窓して燃料ガスの上昇を阻止し、また芯糸13は充填部材12の側面に沿う部分は栓体3との間に埋入状態に保持されているが上面部分および両垂下端は自由状態であるから、両垂下端が液化ガス中にある場合は、液化ガスは芯糸13に侵透して上面部分で気化し、常に一定量の気化ガスが受座6下方に貯えられる。なお、芯糸13の両垂下端を常に液化ガス中に浸漬しておくためには、透孔4の下端に燃料供給管を接続する。第1回の実施例では同供給管を取りつけず、専用に際してはライター全体を一旦反転して芯糸を液化ガス中に置けることにより、一回の使用燃料量を限定して燃料の節約を計つている。

この発明のガス量調整装置11は、以上述べたように単に短円柱状の充填部材12に芯糸13を巻わせて下方から栓体3の透孔4に圧入するだけで得られるものであつて、従来の機械機造あるいは栓体に芯糸を挿通したのち上部を所要長さに切断するものと異なり、取付後における芯糸13の気化を行う上面の長さは自然に一定となるから、取付後の簡単であることと相まって、製造工程上、格別に複雑を要することなく常に一定のガス量のライターを貯蔵することができて非常に好都合である。なお、前記第1回の実施例に示したライターでは、燃料路開口部をゴム製栓体3と金属製受座6で形成しているが、通常の機械的バルブを備えたライターの場合であつてもよく、充填部材12を軟質弾性材を用いることにより、透孔4内の材質に關係なく芯糸と共に圧接保持させることができる。

4. 図面の簡単な説明

図面はこの発明の実施例を示し、第1回は一部断面側面図、第2回は充填部材に芯糸を接合した状

態を示す側面図である。

図中符号、1は燃料槽、2は天板、3は栓体、4は透孔、5は燃料噴射管、6は受座、11はガス量調整装置、12は充填部材、13は芯糸を示す。

代理人弁理士(8107) 佐々木 清隆
(ほか 2名)



CLIPPEDIMAGE= JP357010025A

PAT-NO: JP357010025A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 57010025 A

TITLE: GASIFICATION ADJUSTING DEVICE FOR GAS LIGHTER AND ITS FORMING METHOD

PUBN-DATE: January 19, 1982

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

KITABAYASHI, SEIICHI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
KK MARUICHI SEISAKUSHO	N/A
KITABAYASHI SEIICHI	N/A

APPL-NO: JP55080937

APPL-DATE: June 17, 1980

INT-CL (IPC): F23Q002/16

US-CL-CURRENT: 126/96

ABSTRACT:

PURPOSE: To enable to supply gasified liquid gas at constant rate at all times by a method wherein a wick string is configurated so as to gasify liquefied gas at constant rate at all times.

CONSTITUTION: The gasification adjusting device 11 consists of a cylindrical filling member 12 affixed with the wick string 13 and fitted in an open-worked hole 4. The device 11 is constituted by a method wherein a plug body 3, into the open-worked hole 4 of which the cylindrical filling 12, made separately of the same resilient material as that of the plug body 3 and bridgedly mounted with the wick string 13 of necessary size so as to suspend both the string ends along the peripheral surface of the member 12 from the points forming the both ends of a diameter on the upper surface of the filling 12, is pressed from below the plug body 3. The filling 12 pressed in the open-worked hole 4 blocks the lower part of the hole 4 and prevents the fuel gas from ascending. Because the portion on the upper surface of the filling member 12 and both ends of the wick string 13 are in free state, when both ends of the wick string 13 are steeped in a liquefied gas, the liquefied gas permeates in the wick string 13 and gasifies at the portion on the upper surface of the filling member 12 to store a fixed amount of gasified gas at all times below a receptacle 6.